

2015年10月1日

ソラーレ ホテルズ アンド リゾーツ
ピンクリボン支援運動“THINK PINK”を本年も継続して実施
 ～乳がんのリスクに対する理解と認知の向上を目指し、“ピンクリボン支援宿泊プラン”を販売～



全国で宿泊施設を展開するソラーレ ホテルズ アンド リゾーツ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:氏家 顕太郎、URL:<http://www.solarehotels.com>)では、社会貢献活動の一環として2012年より実施している、乳がんの正しい知識を広め、乳がんの早期発見、早期診断、早期治療の大切さを呼びかけるための「ピンクリボン」への支援活動、“THINK PINK”を本年も継続して行います。

現在、日本女性の12人に1人が乳がんにかかるといわれ、亡くなる方は年間で約1万3千人に達するともわれています。また、女性の壮年層(30～64歳)では乳がんが、がん死亡原因のトップとなっています。一方で、現在の医療の進化と共に、乳がんも早期発見であれば90%の確率で治癒と言われています。こうした背景があるにも関わらず、乳がんに対しては無関心な人が多く、早期発見、早期診断、早期治療の大切さを理解していない人がほとんどだと言われています。

このような現状を踏まえ、北海道から沖縄まで全国でチサンホテルズ、ロワジュールホテルズなどをチェーン展開しているソラーレホテルズでは、ホテルグループであるからこそできる支援として、全国のチサン、ロワジュールホテル全38軒にて、本年9月20日の宿泊分から12月31日宿泊分まで**ピンクリボン支援宿泊プラン**を販売しております。当プランは、1泊1室あたりのご宿泊料金のうち100円を認定NPO法人乳房健康研究会*へ寄付するもので、2012年から2014年までの同プランでは、約1万件以上のご予約をいただきました。寄付金は同協会を通して様々なピンクリボン支援運動へ役立てられます。

ソラーレホテルズでは、“THINK PINK”というキーワードを掲げ、ご利用する多くのお客様に乳がんに対する理解を呼びかけることで、今年も「ピンクリボン運動」を積極的に支援していく予定です。

ソラーレホテルズのピンクリボン支援宿泊プランの概要は以下の通りです。

- ◆実施期間: 2015年9月20日(日)～12月31日(木)のご宿泊
- ◆対象ホテル: 全国のチサンホテル、ロワジュールホテル 全38ホテル
- ◆内容: 1泊1室あたりの宿泊料金のうち100円を認定NPO法人乳房健康研究会へ寄付
- ◆ご予約方法: <http://www.solarehotels.com/>より各ホテルのWEBページへお進みいただきご予約いただけます。
- ◆WEBサイト: <http://www.solarehotels.com/content/solare-pc/ja/corporation/csr/pink/2015.html>

(*) 認定NPO法人乳房健康研究会について:

2000年春、乳がんによる死亡率低下を願う4人の医師(霞富士雄、福田護、野末悦子、島田菜穂子)によって発足した日本初の乳がん啓発団体です。ピンクリボンバッチ運動はじめ、出版・調査活動、セミナーやウオーキングイベントの開催などの啓発活動を通じ、乳がんに関する正しい情報の発信と、死亡率低下に貢献するための活動を展開しています。

*ソラーレ ホテルズ アンド リゾーツ株式会社について :- “Nationwide for all occasions”

ソラーレ ホテルズ アンド リゾーツ株式会社は、基幹ブランドのチサン、ロワジュール、ホテル アバンシェルブランドをはじめ、オキナワ マリオットリゾート & スパなどを含め、2015年10月現在、従業員約1,300名、ホテル数63軒、総客室数約8,177室の運営、フランチャイズ、アセットマネジメントをしているホテルグループです。<http://www.solarehotels.com>

【当リリースに関する報道関係者からの問合せ先】

ソラーレ ホテルズ アンド リゾーツ株式会社PR担当: 増井/TEL: 03-6858-2330

kaori.masui@solarehotels.com